

浦安で自分を活かし、楽しく生き抜くために  
～居場所・つながり・お互い様を通して～

⑨

## 「協働の実践事例」

ヘルスプロモーション推進センター  
(オフィスいわむろ)

岩室紳也

## 協働の英訳

collaboration with citizens, government,  
and some associations

multilevel governance

co-production

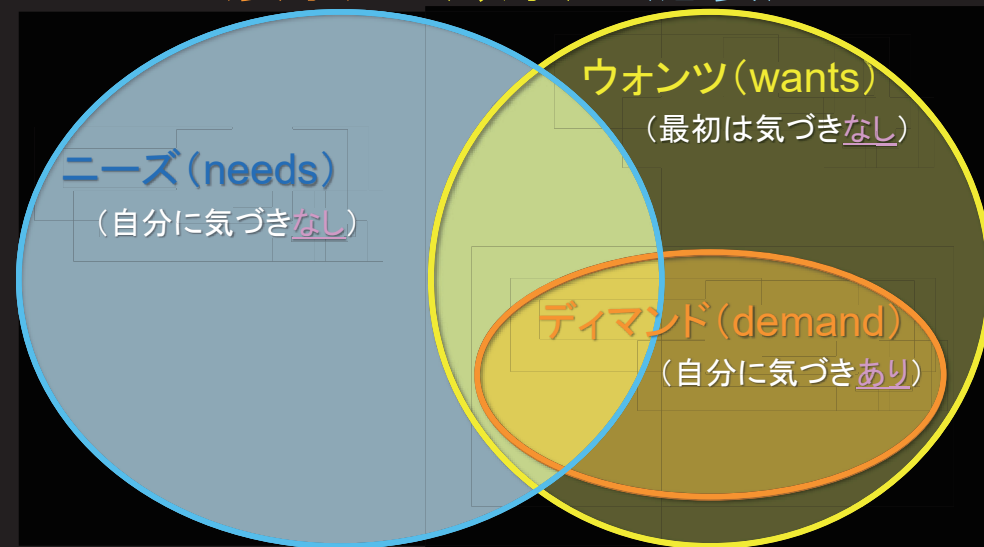
Architecture 気が付けば地域参加、交流創出

リスクを「個人・家庭」から「地域」に移管

医療・ケア機関(専門家)と地域住民との対話

できていないことの相互確認

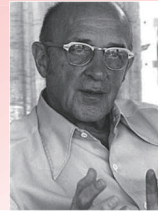
一人ひとりにおける  
ディマンド・ウォンツ・ニーズ  
(要求) (欲求) (必要)



The only person who cannot be helped is  
that person who blames others,

助けることができない唯一の人は  
他人を非難する、他人のせいにする人です

カール・ロジャース



## マズローの人が必要としていることの階層化 Maslow's hierarchy of needs

Self-actualization  
(自らの才能や潜在能力に応じて)  
できることを具現化することが必要

Esteem  
承認(尊重)が必要

Belongingness/Love  
所属(愛情)が必要  
Love  
||  
お大切

Safety  
安全上必要なこと

Physiological  
生理的に必要なこと

自尊心、自信、達成感、  
他者の尊重、他者からの尊重

友人、家族、組織、先祖、  
近所づきあい、与える愛、受ける愛

身体、雇用、資源、道徳・倫理、  
健康、持ち物の安全、心理的安全

呼吸、食料、水、排泄、睡眠、セックス

「助けて」が言えない

(日本評論社)

<https://www.amazon.co.jp/dp/4535563799>

「助けて」  
が言えない

SOSを出さない人に支援者は何ができるか

松本俊彦

日本評論社

## ソーシャル・キャピタル(絆(きずな+ほだし)がある居場所)の三要素

3つは相互に関連

信頼

ネットワーク

規範(互酬性)  
お互い様

絆(きずな: つながり、むすびつき)

絆(ほだし: 手かせ、足かせ、束縛、迷惑)